

2026年10月30日

九州大学大学院工学研究院 教員公募要領

九州大学大学院工学研究院長
田中 將己

時下ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、九州大学大学院工学研究院では、下記のとおり公募を実施いたします。
関係各位への周知方と適任者の推薦につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1 概要	アジア防災研究センターは防災システム研究分野、水関連災害分野、土砂災害分野、都市地域防災・国際連携分野、原子力災害分野、災害廃棄物分野、火山災害分野、地震災害分野で構成されており、本公募では、土砂災害分野の准教授を募集いたします。今回募集する研究分野は、土砂災害を中心とした地圏（地下から地表まで）における環境問題や地盤災害問題に対して、空間情報・ICT・AIなどのデジタル技術を活用したシミュレーション、実験、現地調査を通して、地盤環境・地盤災害に関する教育・研究を行うとともに、国・地方自治体との連携による地圏環境や地盤災害リスクの評価、地域防災システムなど社会実装を念頭に置いた研究・教育活動を推進できる准教授を募集いたします。また国内外の大学との学術的な交流を促進する役割を担います。
2 所属	附属アジア防災研究センター 土砂災害分野
3 職種	准教授
4 募集人員	1名
5 業務内容	教育・研究
6 専門分野	地圏環境工学、地盤防災、岩盤工学、地盤工学。空間情報学、データサイエンス
7 担当科目	学部では土木工学科にて、応用地盤工学・地圏環境工学や空間情報学などの基礎科目の講義と応用科目の講義および関連演習・実験など、大学院では土木工学専攻にて、当該専門分野の応用科目および先端科目の講義、さらに、学部、大学院ともに日本語および英語による講義を分担する。
8 応募資格	(1) 着任時点で博士またはPh. D の学位を有すること。 (2) 学部および大学院博士課程の教育研究に十分な指導能力（英語による指導・講義を含む）と熱意を有すること。 (3) 上記の専門分野で優れた研究業績を有すること。 (4) 上記の専門分野のみならず、長期的視点に立って、他専門領域との学際的研究や新たな研究分野の開拓にも積極的に取り組む意欲と能力を有すること。 (5) 国際的視点に立った教育研究活動や産官等との社会連携を積極的に展開できる能力と熱意を有すること。
9 着任時期	2027年4月1日（本学においてより早期の採用が可能な状況になった場合には、最終候補者と調整の上で着任時期を前倒しする場合がある。）
10 雇用期間	常勤（任期なし）、試用期間あり（3か月）
11 応募書類	(1) 履歴書 （写真貼付、学歴、職歴、資格を記載。連絡先とE-mailを明記） (2) 業績書 Ⅰ 研究業績 （①学術論文（査読の有無を区別）、②国際会議Proceedings（査読の有無を区別）、③著書・編著書、④総説・学術資料等、⑤発明・考案・特許等、⑥その他（掲載確定論文・作品等）に分類） Ⅱ 教育実績 （公開講座、社内教育等を含む） Ⅲ 学会および社会における活動等 （所属学協会およびその学協会での役員・委員歴、国際会議委員歴、国・地方公共団体・財団法人等の委員、学術研究集会の主催・座長、受賞歴等） Ⅳ 科学研究費補助金、共同研究・受託研究等の競争的研究資金の獲得状況（代表分） (3) これまでの研究の概要（2,000字以内） (4) 今後の研究計画（2,000字以内） (5) 応募の動機と教育・研究に対する抱負（1,000字以内） (6) 代表的な論文の別刷り（5編以内、コピー可） (7) 応募者について意見を伺える方2名以上の氏名、所属および連絡先

12 応募締切	2027年1月8日 (金)
13 提出方法	<p>(1) 応募書類を郵送する場合 上記提出書類をプリントしたもの1部と、その書類が1つにまとめられたPDFファイルを納めたUSBメモリを同封した封書に朱書で「教員応募書類在中」と明記し、下記「提出先・問合せ先」の教員宛に書留で郵送してください。</p> <p>(2) 応募書類を電子ファイルでアップロードする場合 下記「提出先・問合せ先」のメールアドレスまで、メール件名を「教員応募」として連絡ください。こちらから共有フォルダ用URLを連絡しますので、応募書類をアップロードください。書類は1つのPDFファイルにまとめてください。</p> <p>※提出書類及びデータは返却しませんのでご了承ください。</p>
14 提出先・問合せ先	<p>〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744</p> <p>九州大学 大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター</p> <p>教授 三谷 泰浩</p> <p>電話 092-802-3399 FAX 092-802-3396</p> <p>E-mail mitani@doc.kyushu-u.ac.jp</p>
15 選考方法	書類審査（第1次選考）の上、面接（第2次選考）により選考します。面接はオンラインで実施する場合があります。
16 労働条件	<p>(1) 就業場所 (雇入れ直後) 九州大学 大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター土砂災害分野（福岡市西区元岡744）</p> <p>(2) 就業時間・休憩時間・時間外労働 同意に基づき専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。</p> <p>(3) 休日 土日、祝日、12月29日～1月3日</p> <p>(4) 賃金 年俸制（2020年4月1日導入の年俸制）が適用されます。 なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。</p> <p>(5) 加入保険 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金</p> <p>(6) 受動喫煙防止措置の状況 敷地内全面禁煙</p>
17 備 考	<p>(1) 審査の過程で面接を行う場合の旅費・滞在費は応募者の自己負担とします。</p> <p>(2) 九州大学では、教員・研究者の研究環境向上のための支援を実施しています。 ◎研究費獲得支援 ・研究費獲得支援プログラム ・国際的研究費獲得支援 他 ◎主に若手研究者を対象とした支援 ・研究スタートプログラム ・研究機器・設備の共用体制整備 他 ◎出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援 ・学内保育施設（ひまわり保育園、たけのこ保育園） ・ベビーシッター利用補助制度 他 上記以外の支援や制度詳細は、九州大学HPをご覧ください。 九州大学HP＞九州大学について＞教員・職員公募情報＞研究者支援制度一覧 (https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support)</p> <p>(3) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。</p> <p>(4) 求職時のセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口は以下のとおりです。 九州大学ハラスメント対策推進室 TEL：092-802-6091 E-mail：syjsoudan@jimv.kyushu-u.ac.jp</p> <p>(5) 附属アジア防災研究センターの詳細は次のURLを参照下さい。 https://civil.kyushu-u.ac.jp/research/laboratory_glance/</p>